

令和2年6月総務文教委員会所管事務調査

(令和2年6月16日)

1) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策について

(調査主任：八木 清美)

2) 調査理由（目的）

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策について、対応、結果及び課題を調査するもの。

3) 調査項目

① 授業の形態と今後の対応について

ア) 小、中学校の春の臨時休校に伴い、夏休み期間の対応はどのようなか。

イ) 新井中学校で取り組まれた5/14～29の分散登校の評価と課題はどのようなか。

ウ) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を機にさらなる少人数学級の実現に対する考えはどのようなか。

② 施設や体制の条件整備について

ア) 保育園、こども園、小学校、中学校及び放課後児童クラブにおいて、感染防止の3密対策及び暑さや換気による寒さ対策についてどのようなか。

イ) 通園、通学バスの現状はどのようなか。バスの定員と乗車人数はどうか。

③ 部活動について

運動部、文化部のあり方や活動状況についてどのようなか。教育委員会からの通知文書「部活動及び課外活動について」の提示を依頼し、現況について調査する。

④ 指定管理について

体育施設等の指定管理者において、休館要請や事業中止等による収入減少の実態や運営状況はどのようなか。また、その支援対策についてはどのようなか。

⑤ 情報提供について

防災行政無線の放送やチラシ配布による市民への情報提供のあり方について課題はどのようなか。

⑥ 避難所対応について

災害発生時の避難所の運営体制について新型コロナウイルス感染症の感染対策はどのようなか。

⑦ 職員対応について

市役所職員が行った5/11～22の分散勤務について課題はどのようなか。また、改善すべき工夫はどのようなか。